

2 子どもたちが 未来に夢をもてるまちづくり

須坂でしか学び、体験できない特色ある教育環境の中で、
未来を担う子どもたちが、安心してのびのび育ち、
みんなの未来に夢がもてる“共育(共に育む)”のまちをつくります。

1

教育環境の充実

教育は人づくりであり、まちづくりです。

基礎学力の向上はもちろん、豊かな感性と想像力を育む教育、地域と手を携えた、ふるさと須坂を好きになる教育を推進するとともに、『地域の子どもは地域で育てる』理念の実現に向け、教育環境の充実をめざします。

また、次代を担い、地域と世界に貢献する人材の育成に努めます。

施策

7

特色ある魅力的な学校づくりの推進

学校教育課

理想とするのは……

みんながそろって楽しく学校に通え、感性豊かな、
今を元気に生きる子どもたちが育っているまち。

施策の指標

めざすのは?



中学校不登校生徒の割合

—数値の測り方—

中学校全生徒数のうち
欠席日数30日以上生徒の割合

現状値
(21年度)
3.1%

目標値
(27年度)
2.8%



太子町安全ボランティア

現状・課題

地域と手を携えた、ふるさと須坂を誇れる・好きになる教育が求められています。

また、障がいのある子どもをはじめ、特別に支援を要する子どもたち一人ひとりに寄りそった教育を推進する必要があります。平成23年度に開校した県内初の市立特別支援学校小学部に加え、中学部の設置や高等部分教室との連携など、幼・小・中・高の一貫した特別支援教育が必要となっています。

高等学校再編計画にあたっては、人材育成と魅力ある高校づくりに向けて、市民のみなさん、関係機関と連携した、地域の未来を築く新しい高校づくりが課題です。

市民のみなさんからの意見

「学校と家庭、地域のつながりが不十分なのは？」
「障がい児対応や複数担任制などで、教員補助が充実している」
「学校と家庭、地域の連携を強化すべき！」



食で健やか親子クッキング

東中学校



取組んでいきます！

須坂を好きになる教育の推進

- ・ふるさと須坂に誇りがもてるよう、地域を好きになる学習を推進します。須坂の歴史や特性をいかした「特色ある教育」を展開し、豊かな感性、創造力を育む教育を推進します。

基礎学力の向上

- ・基礎学力を充実させるため、標準学力検査により基礎学力の定着を確認し、必要に応じ指導改善をするとともに、教職員の研修を一層推進します。

部活動の支援

- ・学校の部活動に対し、必要に応じて関係団体と協力しながら、外部指導者の活用などの支援をします。

学校と家庭・地域の連携強化

- ・地域の子どもを地域で育てるため、みなさんと協力し、PTAや読み聞かせボランティアなど、地域との連携を一層推進します。
- ・登下校時の安全対策でも、地域のみなさんと協力します。

障がい児教育の推進

- ・障がいのある子どもや、その保護者からの相談と支援について、関係機関との連携をすすめます。
- ・学校現場においては、必要に応じて教員補助員を配置するなど、子どもの特性に応じた教育環境を整備します。
- ・市立特別支援学校小学部に加え中学部を設置し、一貫した特別支援教育をすすめます。

不登校対策の推進

- ・児童・生徒が将来的に、精神的にも経済的にも自立し、豊かな人生が送れるよう、その社会的自立に向けて、中間教室の設置、不登校支援員の配置などの施策を推進します。
- ・いじめのおこらない土壌づくり、早期発見・早期解決を柱に、人権問題とともにいじめの問題に取り組めます。

食育の推進

- ・子どもたちが心身ともに健康で、生涯にわたっていきいきと暮らすことができるよう、その基礎となる食育を推進します。

子どもを家庭内暴力・薬物乱用などから守る

- ・喫煙・飲酒・薬物乱用・インターネット犯罪などを防止する教育をすすめるほか、CAP(子どもへの暴力防止プログラム)など、子どもたちが「自分の身は自分で守る」取組みを、引き続き支援します。

学校施設・設備など教育環境の整備

- ・学校施設の計画的な整備・改修を推進し、快適な教育環境の確保とともに、学習内容の多様化に対応した設備・教材を整備します。
- ・老朽化した学校給食センターの整備をすすめます。

高等学校、高等・専門教育への関わり

- ・長野県高等学校再編計画により、新たに生まれる総合技術高校を地域から愛され親しまれる高校とするため、市民のみなさんと関係団体と連携し、より魅力ある高校をつくります。
- ・学ぶ意欲がありながら、経済的事情で就学が困難な者に対し奨学金を貸与し、人材育成に貢献します。

めざしていきます！

地元スキー場を利用したスキー教室実施

数値の測り方	現状値(21年度)	目標値(27年度)
年間実施小学校数	7校	11校

特別支援学校中学部の設置

設置中学数	0校	1校
-------	----	----

栄養教諭などによる食育授業の実施

数値の測り方	現状値(21年度)	目標値(27年度)
実施学校数	0校	15校

太陽光発電装置導入

累計設置学校数	6校	15校
---------	----	-----

理想とするのは……

子どもたちが、家庭や地域の中での様々な体験や交流を通じて、自ら生きる力を育てているまち。

施策の指標

めざすのは？



子育てセミナーの参加者数



一数値の測り方
子育てセミナーの
年間参加者数

現状値
(21年度)
1,106人

目標値
(27年度)
1,150人

現状・課題

少子化や核家族化、地域社会の絆が希薄化する中で、家庭・地域の教育力の低下が懸念されています。子どもたちが自ら考え、行動していくためには、家庭での教育を基礎としたうえで、家庭・地域・学校が連携した様々な体験や交流の場が必要です。

また、家庭・地域の教育力を向上させるとともに、子どもたちが事故や犯罪に巻き込まれることがないよう、地域全体で見守ることも必要です。

市民のみなさんからの意見

「地域の良さに、魅力を感じられるような子育てが必要だね」

「家庭でのしつけ・教育ができない、子どもを叱れない、思春期を理解できない……親の教育力不足を感じます」

「子どもが参加する行事が活発におこなわれてるよ」

「若者の教育はどうなってるんだ！ 学校も家庭もなんとかしないと社会が減ぶ。大切な社会人を作り出す家庭も崩壊しつつあるのでは？ 家庭がどんなに大切かをもう一度考えるべき」

取組んでいきます！

家庭・地域の教育力向上

- ・家庭・地域の教育力を向上させるために、**家庭教育講座（子育てセミナー）**を開催します。
- ・家庭の日の普及啓発をすすめ、豊かな心を育む家族のふれあいを促します。
- ・子どものよさを見つけて褒めることにより、自信や誇りを与えて大きく育てる、児童青少年育成委員会善行賞を推進します。
- ・あいさつ・愛の声かけ運動を展開します。
- ・子どもたちの生きる力の基本となる、食育をすすめます。

家庭・地域・学校の連携による児童・青少年の健全育成支援

- ・子どもの手による子ども会活動や「**子どもフェスティバル**」の開催など、子どもたちが自主的かつ主体的に、行事を計画・運営できるように支援します。
- ・自然や農業の楽しさ・厳しさを体験することにより、たくましい精神力や豊かな創造力を身につける**農業小学校**を継続します。
- ・「地域の子どもは、地域で守り育てる」ために、家庭・地域・学校が連携し、健全育成事業を推進します。
- ・社会生活を円滑に営む上での困難を有する児童・青少年に対して支援します。

非行防止・環境浄化活動の推進

- ・児童青少年育成委員会、須高少年警察ボランティア協会、須高ホワイト・エンジェルズ隊などによる街頭補導活動の実施により、万引き、不純異性交遊、夜遊び、薬物乱用などの非行行為の早期発見・未然防止をすすめます。
- ・関係機関や地域住民と連携・協力し、子どもたちに有害な環境の浄化に努めるとともに、関係業界に協力を求めます。
- ・商店などとの協力により、万引きや自転車盗などの初発型非行の防止に努めます。
- ・警察や関係機関と情報を交換し、非行防止活動の成果などを情報発信します。

めざしていきます！

児童青少年育成委員会善行賞の表彰

数値の測り方	現状値(21年度)	目標値(27年度)
累計表彰件数	32件	62件

子どもフェスティバル



信州すざか農業小学校



2

子育て支援の充実

子育ての負担は家庭だけが負うのではなく、子育て家庭の不安感・負担感を軽減するための支援が必要です。

また、障がいのある子どもの自立に向けた、一人ひとりに寄りそった支援とあわせて、保護者へも一層の支援が必要です。

地域食材を使った「すざかさんさん給食 DAY」



子ども課

施策

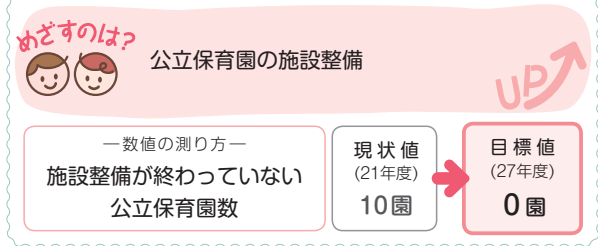
9

子育て環境の整備

理想とするのは……

一人ひとりの子どもが、夢と希望に向かっていきいきと育っているまち。

施策の指標



現状・課題

少子化の進行や核家族化、地域社会の変化など、子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や、子育て中の親の孤独感や不安感の増大などの問題が生じています。

市では、平成22年3月に「須坂市次世代育成支援行動計画後期計画」(平成22年度～26年度)を策定しました。家庭・地域・企業・行政の連携による「子育て家庭にやさしいまちづくり」を推進しています。

めざしていきます！

ながの子育て家庭優待パスポート事業

数値の測り方	現状値(21年度)	目標値(27年度)
累計協賛店舗数	25店舗	100店舗

病後児保育の実施

実施保育園数	0園	1園以上
--------	----	------

公立保育園で地域食材を使った給食の提供

年間提供日数	2日	3日
--------	----	----

ファミリー・サポート・センター

累計登録会員数	依頼会員	30人	200人
	提供会員	13人	100人

5歳児すこやか相談事業における保護者調査書の回収率

対象児童数のうち提出保護者の割合	95%	100%
------------------	-----	------

取組んでいきます！

子育て支援サービスの充実

- すべての子育て家庭への支援のため、地域で子育てを助け合う「ファミリー・サポート・センター事業」や「ながの子育て家庭優待パスポート事業」など、子育て支援サービスを充実します。
- 保護者などが子育てに関する相談がしやすく、かつ的確に対応できるよう、相談の窓口をひろげ、相談体制を整えます。
- ひとり親家庭を含めた、子育て家庭の経済的負担軽減をすすめます。

保育サービスの充実

- 「須坂市保育所運営審議会」の答申を尊重した施設整備をすすめます。
- 保育の質や保育士の専門性を向上させるため、計画的に保育士の研修をおこないます。
- 私立保育園などと連携した特別保育事業の充実により、多様な保育需要に対応します。
- 小学校の授業終了後及び長期休暇期間中の、児童の適切な遊び・学びの場を、民間活力も活用して提供します。

食育の推進

- 保育園給食における地産地消(賞)*運動を推進します。
- *注) 地産地消(賞)：地元生産・地元消費を略した言葉。市民のみなさんに須坂産農産物をよく味わい、さらにその良さを認め、賞賛していただくという願いを込め「(賞)」を付けています。

地域の子育て環境整備の推進

- 様々な活動をおこなう団体や子育て支援サービスなどのネットワークを構築します。
- 子育て支援センターなど、子育て中の親子が遊び、集える場所の整備・拡充をすすめます。
- 様々な媒体を活用して情報を提供します。
- 地域全体で子育て家庭を支えることができるよう、子育てに関する意識啓発などをすすめます。
- 子育てと仕事が両立できるよう関係課と連携し、企業への育児休業制度などの普及と啓発に努めます。

特別な支援が必要な児童・保護者への支援

- 児童虐待防止対策の充実と早期発見・早期支援に努めます。
- 発達障がい児の早期発見・早期支援に努めるとともに、保護者に対し支援します。
- 保育園、幼稚園で適切な指導がおこなわれるよう、保育士などの資質向上をすすめます。
- 保育園及び児童センター、放課後児童クラブにおいて、障がい児の受入れを推進します。

市民のみなさんからの意見

「相談体制の整備や、子育て支援センターの充実を！」
「地域の子どもを、地域の人が知らない」